

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

し ら た か

広報

豪雪対策本部設置②
岡の台ごんぼを使った商品がダブル表彰④
しらたか夢未来発掘事業紹介（その2）⑨
国民年金のお知らせ⑭
町の元気100歳⑯

2.13
FEB 2012
NO 1082



おいしい雑煮でほくほく笑顔 — 十王雪まつり —

2月5日、山峡の里交流広場を会場に十王雪まつりが開催されました。十王青年の集まりの会が主催し今回で5回目。恒例となった創作雑煮合戦も行われ、地区内外から集まったかたがたは、おいしい雑煮で心もからだも温まっていました。雑煮合戦の優勝は上野地区の創作雑煮「上野の妖怪な雑煮@はやくこんにゃくがたべたい」でした。

豪雪対策本部を設置！

除雪中の事故や被害にご注意ください

「20年に1度の最も強い寒気」

町では積雪量が平年を上回り、今後も降雪が見込まれることから、町民生活の安全を確保するために、1月31日（火）白鷹町豪雪対策本部（本部長・佐藤町長）を設置しました。

2月1日から2日にかけて、20年に一度という最も強いレベルの寒気が流入し、高岡地区の浄水場では1日あたりの降雪量が77センチを記録したほか、複数の観測地点で豪雪となった昨年度の最大値を超える積雪量となっています（※次ページ「積雪量の推移」参照）。

この寒気により、交通機関などにも影響が発生。2日には国道348号線の通行止めや、フラワー長井線の終日運休など町民生活に甚大な影響ができました。施設関係では、雪の重みにより、農業用施設などで被害が発生しています。

また、除雪作業中の女性が屋根の雪に巻き込まれて死亡するという痛ましい事故も発生しています。

2月7日には、町民生活の安全確保のため、通学路などの除排雪及び高齢者世帯の雪下ろし依頼への特段の配慮を、町商工会に要請いたしました。

今後も降雪が予想されますので、除雪の際は事故や被害にあわないように十分ご注意ください。

町内の被害状況など（2月6日現在の状況）

○人的被害

鮎貝・荒砥地区の男性が雪下ろし中に転落しケガ
萩野地区の男性が除雪機で指を切断

鮎貝地区の女性が除雪作業中に雪の下敷きになり死亡
山口地区の男性が除雪作業中に池に転落し重体

○農業関連

堆肥乾燥ハウスなど町内各地で26棟が倒壊

○住宅関連

鮎貝地区で床上浸水4件、床下浸水3件

○交通機関（2月2日）

フラワー長井線終日運休

国道348号線通行止（午後6時解除）

山交バス（長井く山形間）運休

○学校関連（2月2日）

各小中学校で一斉下校

◎灯油の流出事故には特に気をつけましょう

作業の前に確認してください！

雪下ろし10カ条

- 作業は家族やとなり近所にも声をかけ2人以上で！
- 低い屋根でも油断は禁物！
- 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- 作業開始直後と疲れたころには特に慎重に！
- 晴れの日ほど屋根の雪がゆるんでいるので要注意！
- 忘れずに！命綱とヘルメット！
- はしごの固定を忘れずに！
- 軒先など屋根からの落雪に十分注意しましょう！
- 除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから！
- いつでも連絡が取れるよう、携帯電話は忘れずに！



■除雪にご協力ください

○除雪作業車とすれ違う場合は手前で停止し、除雪車が退避したら進むようにしてください。

○除雪の妨げになる路上駐車はやめましょう。

■雪下ろしの事故防止について

○屋根の雪下ろしは早めに行い、ハシゴを固定し転落防止に努め、複数で作業を行うようにしましょう。

■日常生活における注意事項

○火災の消火活動が迅速に行われるよう、地域で消火栓や防火水槽の除雪に取り組んでください。また、火災発生時の避難路の確保に努めてくださるようお願いいたします。

○落雪などでホームタンクからの灯油の流出にご注意ください。

○一人暮らしの高齢者、身体障がい者の世帯には特に配慮し、お互い助け合うように心がけましょう。

○子どもには、通園・通学時の転倒や、側溝などの危険箇所近づかないように指

導ください。また、歩道に張り出している屋根のつらは速やかに撤去してください。

■農作物等の雪害防止について

○農業施設被害防止のため果樹やビニールハウスの除雪は早めに行い、枝折れや倒壊を防ぎましょう。

○傾斜地では、表層雪崩などの危険もあります。十分注意しましょう。

■交通事故の防止について

○道が狭くなっています。歩行者のそばを通るときは、減速しましょう。

○道路の見通しが悪くなっています。出入り口や交差点では十分注意しましょう。

■福祉関連の対応について

▼雪下ろし費助成事業の充実
高齢者雪下ろし費助成事業（1回1万3000円の助成）の助成回数を2回から4回に増やします。

▼お年寄りなどの見守り強化
地域の自主防災組織をはじめ、消防団や民生児童委員、区長、町内長にお願いし、お年寄り・障がい者などの見守

りを強化します。

▼空き家対策

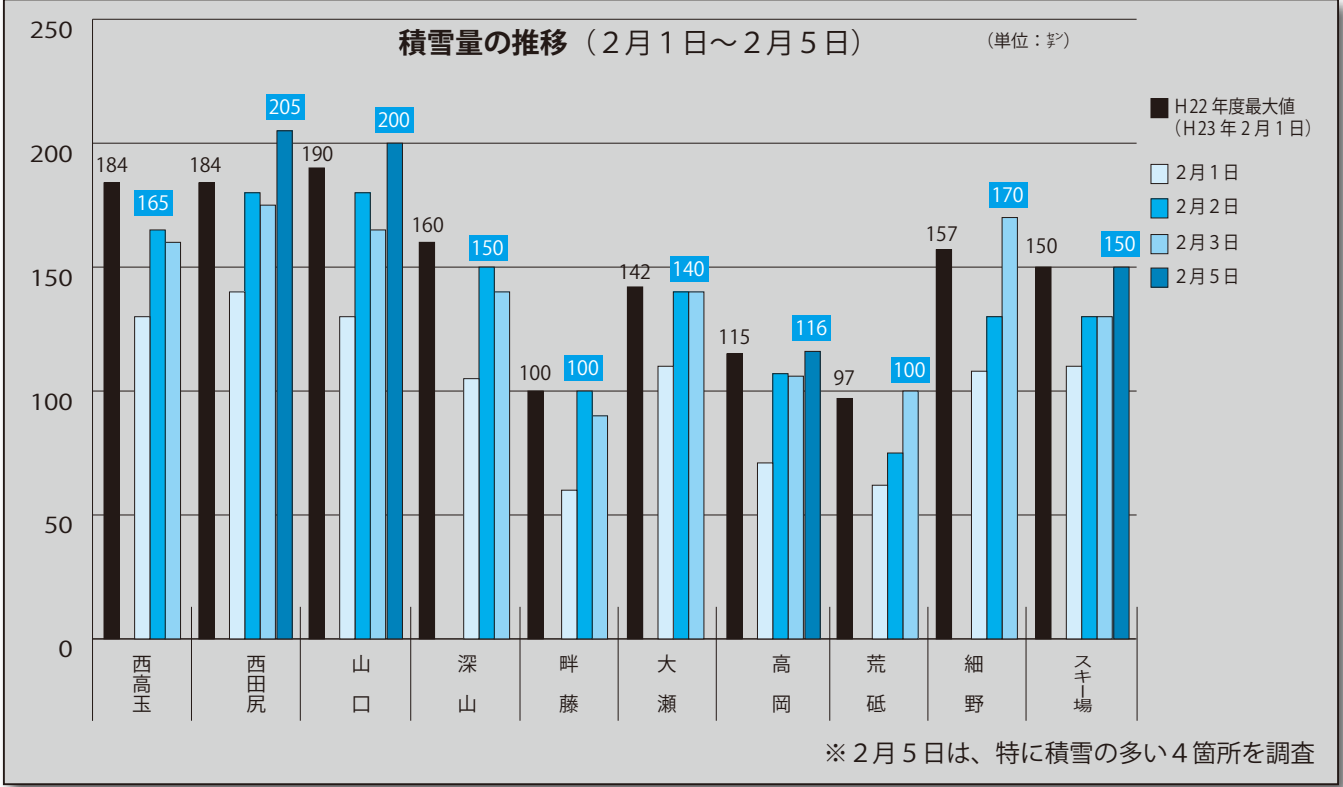
空き家（入院などによる一時空き家含む）については、所有者や関係者と連絡をとり、親戚などの協力を得て雪下ろしができるよう配慮をお願いします。



役場ロビーに、被害状況などをお知らせするホワイトボードを設置しています。（2月6日現在）

■問い合わせ・連絡先

- 町豪雪対策本部
（総務課 ☎85-6122）
- 除雪関連
（建設水道課 ☎85-6142）
- 農業施設関連
（産業振興課 ☎85-6127）
- 雪下ろし助成
（健康福祉課 ☎86-0111）



町伝統野菜(岡の台ごんぼ)

を使った商品がダブル表彰!



ごんぼみそ

町の伝統野菜である「岡の台ごんぼ」。そして県の地域ブランドで、町内でも飼育されている「やまがた地鶏」の2つの特産品を生かし、町独自の商品を開発する白鷹町特産品開発プロジェクト(詳細は5ページ参照)が平成22年度に実施されました。

今年度から本格的に商品化・販売が開始されていますが、そのうち「岡の台ごんぼ」を使った2つの商品が全国及び県で表彰されました。



ごんぼ一饅

「やまがたふるさと食品コンクール」優秀賞



あべ工房(代表 安部克子さん)

☎85-0270

平成23年11月、県産の農林水産物を主原料にした商品をたたえる「やまがたふるさと食品コンクール」の表彰式が行われ、あべ工房が出品した『ごんぼみそ』が優秀賞に輝きました。今回の受賞により、やまがた食産業クラスター協議会が作成するカタログに掲載されるほか、各種メディアなどでPRされます。

安部さんコメント

「伝統野菜をPRしたいという思いで作ってみました。購入いただいたお客さまに岡の台ごんぼの良さ(固さと香りの強さ)が少しでも伝わればうれしいです。」

むらおこし特産品コンテスト審査員特別賞



えびな菓子舗(代表 海老名 勉さん)

☎85-2025

全国商工会連合会主催の平成23年度むらおこし特産品コンテストが行われ、えびな菓子舗の『ごんぼ一饅』が審査員特別賞を受賞しました。このコンテストは、優れた地域特産品を全国に幅広く紹介することを目的に実施されており、『ごんぼ一饅』は全国から出品された75品目の中から選ばれました。

海老名さんコメント

「岡の台ごんぼを練りこんだ、香り高いかりんとう風の揚げ饅頭です。米粉と米油を使っているのでさくっとした食感を楽しんでみてください。」

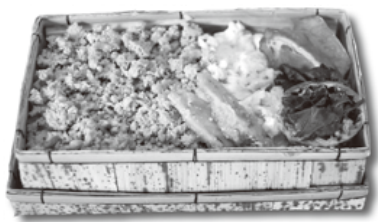


白鷹町特産品開発プロジェクト
で商品化されたその他の商品



(すずき味噌店)
☎85-2443

ドレみそごんぼ



(割烹 志ん月)
☎85-2101

※要予約

地鶏ごんぼ飯



(まあ・どんな会)
☎87-2018

地鶏とごんぼの
まぜごはんの素



(そうざいエプロン舎)
☎85-2677

刺身こんにゃくごんぼ



(でこちゃんの店)
☎85-0504

甘辛ごんぼ

※上記商品は、どりの農園・Aコープしらたかなどで
お求めいただけます。(地鶏ごんぼ飯を除く)

白鷹町特産品開発プロジェクトとは？

町の伝統野菜『岡の台ごんぼ』と県の地域ブランドである『やまがた地鶏』の2つを新たな地域資源に位置づけ、農工商連携による白鷹ならではの特徴ある特産品開発を目指した事業。

この事業を通して「白鷹ブランド」を確立し、商工業者と農業者の連携推進を深め、新しい産業や雇用の創出による地域経済発展の実現を図るため、白鷹町商工会が実施したものです。

この事業には町内17の事業所が参加し、平成22年12月に試食会が行われ、平成23年度から本格的に商品化・販売が行われています。

▼プロジェクト主体

白鷹町商工会

▼補助事業名

平成22年度小規模事業者新事業全国展開支援事業(平成22年度地域資源∞全国展開プロジェクト本体事業)

▼実施年度 平成22年度

岡の台ごんぼ



畔藤地区の岡の台という畑地で栽培されるごぼうの総称。岡の台は、土砂が堆積して出来た非常に固い土地で、ごぼうにとってはでんぷん質が多く、繊維の細かい質の良いものが出来る環境が整っているのです。

やまがた地鶏



県内でわずかに飼育されていた「赤笹シャモ」を活用し、してつくりだされた鶏。鶏臭さが少なくうま味とコクがあり歯ごたえがあります。(うま味成分のアミノ酸はプロイラーに比べて10倍以上) 町内では約300羽(県内で約1万羽)飼育されています。

今後の取り組み

商工会では、今回の特産品開発事業のみならず、農工商連携した6次産業化や白鷹ブランドの確立に向けてさまざまな支援を行っていく予定です。

問い合わせ

白鷹町商工会

(☎85-0055)

皆さんのご意見をお寄せください！

「白鷹町国土利用計画(案)」と

「白鷹町土地利用マスタープラン(案)」について

◎意見募集期間 2月20日(月)まで(必着)

町では、国土利用計画法に基づき、町土地利用の方向性を示す方針である白鷹町国土利用計画を今年度新たに策定します。また、合わせて白鷹町土地利用マスタープランを策定します。

これらについて、これまで町の振興審議会、農業委員会、都市計画審議会のかたがたと検討を重ね、(案)としてまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。それぞれの(案)の全文については、各地区公民館や町ホームページなどで公開していますので、内容をご覧いただき、皆さんのご意見をお寄せください。

なお、皆さんからのご意見などを受け、今後、町の振興審議会、そして議会に諮り決定することとなります。

白鷹山からの眺望

白鷹町国土利用計画(案)

計画策定の趣旨

この計画は、長期にわたって安定した均衡ある土地利用を確保することを目的として、町の区域における国土の利用に関し必要な事項について定めるものであり、全国計画及び県計画を基本として、第5次白鷹町総合計画の基本構想に即して策定するものです。

計画の構成と主な内容

(1) 町土に関する基本構想

町土の利用にあたっては、健康で文化的な生活環境の確保と各地域の特性に応じた個性ある発展を図ることを基本理念として、総合的かつ計画的に行うものとします。その

ために、拡大型から集約型の

都市構造や低炭素型の都市構造なども視野に入れて、高齢者や障がい者などの社会的弱者にも配慮した暮らしやすいコンパクトな都市の形成に努めます。

また、町土利用の基本目標の実現に向けて、「地域力を生み育てる町土利用」「安全・安心を確保する町土利用」「循環と共生を重視した町土利用」「美しさを育てる町土利用」の4つの視点を基本とした町土利用を進めます。

そして、市街部地域や農山村地域などの類型別土地利用、農用地や森林、道路、宅地などの地目別土地利用に関する利用区分別の町土利用の基本方針を定め、連携と協働による「持続可能な町土の形成」を目指します。



(2)利用目的に応じた区分ごとの規模の目標及び地域別の概要

計画の基準年次を平成22年、目標年次を平成32年とし、目標年次である平成32年には、人口をおよそ1万3500人、世帯数を4350世帯と想定します。

地域区分を自然的、社会的、歴史的諸条件などを勘案して「東部地域」「西部地域」の2地域とし、それぞれの地域別の概要を定めて、計画的な土地利用を推進していきます。なお、基本構想に基づく利用区分ごとの規模の目標は、次のとおりです。

区 分	平成22年	平成27年	平成32年	H27/H22	H32/H27
	面積(㍎)	面積(㍎)	面積(㍎)	増減(%)	増減(%)
農用地	2,029	1,994	1,959	98.3	98.2
森 林	10,263	10,253	10,253	99.9	100.0
原 野	286	309	337	108.0	109.1
水面・河川・水路	483	484	484	100.2	100.0
道 路	513	528	530	102.9	100.4
宅 地	548	554	559	101.1	100.9
その他	1,652	1,652	1,652	100.0	100.0
計	15,774	15,774	15,774	100.0	100.0

(3)必要な措置の概要

公共の福祉を優先させ、町土の適正な利用が図られるように努めるとともに、自然環境及び農林地の保全、歴史的風土の保存等に配慮した町土の総合的、計画的な土地利用を図ります。

地域振興施策の推進にあたっては、蚕桑地区、鮎貝地区、荒砥地区、十王地区、鷹山地区、東根地区のそれぞれの地域区分ごと一体的にとらえ、統合保育園の建設や荒砥橋の整備、危機管理体制の再構築、ほ場整備などを促進し、地域特性を活かして相互連携のもとに振興を図っていくものと

します。

また、再生可能エネルギーの活用などを検討し土地利用との調和を図りながら低炭素化社会の形成に努めるなど土地利用に係る環境の保全と安全の確保や美しい町土の形成を図るとともに、農用地や森林などの地目別についても計画的かつ適正な活用を促進します。

白鷹町土地利用マスタープラン(案)

マスタープラン策定の趣旨

このマスタープランは、利用区分別に区域(ゾーン)の設定を行い、将来の土地利用の指針とするとともに適正な誘導を目的として策定するものです。

町土利用の基本方向と各ゾーンの考え方

町土の利用にあたっては、現況の土地利用を踏まえ、総合的かつ計画的に行うものとするとともに、地域の自然や歴史・文化資源などを大切にする土地利用計画とします。

また、農用地及び森林などについては「保全」「生産」「ふれあい」の大きく3つに分類し、それぞれの位置づけに応じたメリハリのある土地利用計画としていきます。

ゾーニングの方針としては、基本方向に基づき、

- 森林系3ゾーン
(森林保全、森林生産、里山活用)
- 農業系3ゾーン
(特別生産農地、生産農地、環境農地)
- 宅地系3ゾーン
(農村集落、市街地居住、産業創造)
- 水辺空間ゾーン
- 歴史・文化ゾーン
の合計11ゾーンとしてゾーニングします。

※ご意見は、「広報直通便」または、町ホームページに掲載の「意見提出様式」に必要事項をご記入の上、郵送・ファックス・電子メールなどでお寄せください。

■ご意見・問い合わせ
総務課企画調整係

(☎8516123)

白鷹町第6次高齢者保健福祉計画

及び第5期介護保険事業計画の策定について

町では現在、「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の見直しを行っています。この計画は3年に1回の見直しを行うもので、策定中の計画は平成24年度から平成26年度までを期間とする3年間の計画です。

高齢になっても安心して暮らせるよう、健康寿命の延伸、生活の質の向上、介護予防の取り組み、介護サービスの提供、医療との連携、権利の擁護、地域で支えあう仕組みづくりを連携して進めていく「地域包括ケア」の確立を目指して、この計画を策定しています。計画の詳細は、町ホームページでご覧いただけます。

基本理念

しっかりと支え合う地域社会の実現 ～ぬくもりある地域包括ケアの確立～

健康寿命の延伸

高齢になっても能力に応じて自立した日常生活が営むことができるよう支援するとともに、健康づくりと介護予防に取り組みます。

町の高齢者を取り巻く現状

●人口の減少と高齢者の増加

町の人口は、今後徐々に減少していくと予測されますが、高齢者数は増加し、高齢化率が高くなっていくと予測されます。

●要介護認定者数、認定率の推移

平成22年度、65歳以上の介護保険被保険者数に占める要介護認定者数の割合は18・3%で、今後も増加していくものと予測されます。

町の介護サービス費用について

●介護サービス費用の推移

今後は介護施設の町内及び周辺市町村への新設による利用者の増加、デイサービスなど居宅サービスの利用者の増加などにより、介護サービスにかかる費用も増えることが見込まれます。

●介護サービス給付費などの見込み

高齢者の増加や介護サービスの増加を見込むと、平成24年度からの3年間で、介護サービス給付費は40億2900万円ほど必要になると見込まれます。

第5期(平成24～26年度)の介護保険料について

●保険料について

介護サービス給付費に、施設入所やショートステイを利用した場合の部屋代と食費の一部を支給する給付費(特定入所者介護サービス費)や、一定額以上に介護サービスの利用費用がかかったときに支給する給付費(高額介護サービス費)などを加えると、3年間で総額44億3800万円余りが必要になると推計しています。このうちの21%が65歳以上のかたで負担しなければならない総額になります。

●保険料の上昇を抑えるために基金を繰り入れます

介護保険料の上昇を抑えるため、介護保険の基金等を繰り入れ、4640万円その費用にあてます。介護給付費準備基金などを必要な総額から差し引くと、65歳以上のかたで負担しなければならない総額は7億3400万円になります。

●介護保険料基準額

65歳以上のかたで負担しなければならない総額から、人数や所得段階などによって介護保険料を推計すると、一人あたり月額4381円、年額5万2572円を見込んでおります。平成21年度から23年度の基準額は、月額3550円・年額4万2600円でした。なお、正式な決定は条例改正などの手続きを経て決定されます。

●所得段階による介護保険料負担割合

白鷹町では、介護保険料は所得の状況に応じて9段階に設定し負担いただいています。基準額である年額5万2572円は、第5段階のかたの保険料額になります。基準額が上がることにより、全体的に負担が増えますが、所得の低いかたへの配慮も行い、対応する予定です。

●計画に関するご意見をお寄せください

ご意見の内容を正確に把握するために、書面やFAXにて、お名前と連絡先を記入のうえお願いします。なお、個別の返答はいたしません。

■意見・問い合わせ

健康福祉課介護保険係

(☎86-0213 / FAX86-0115)

平成23年度しらたか夢未来発掘事業

(採択事業紹介その②)

次代を担う人材育成事業の取り組みについて、今月号では「しらたか若者コミュニティネットワーク」を紹介します。



公開プレゼンの様子

「しらたか若者コミュニティネットワーク」

(略して、SYCN)

◆構成メンバー

代表 …… 横山和浩
 会 計 …… 佐藤真光
 事 務 …… 大滝幸一郎

グループスローガン 「白鷹で遊び倒そう!!」

◆事業目的

町内のイベント情報と若者の交遊の場を提供し、町内各種情報の共有を図るとともに、若者の生活を豊かにする事や、町の魅力を最大限に認識してもらう事を目的にしています。

◆具体的実施内容

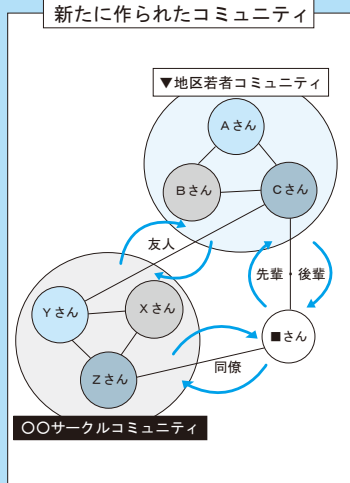
- ① 若者対象の情報交換ネットワーク環境を整備
- ② ネットワーク加入者へのメール配信などによる情報提供
- ③ 町内イベントへの協力や独

◆効果

- ④ 各種イベントにおける実態把握 (若者の参加状況など) と参加者の自己啓発の発掘
 - ⑤ 各種イベントへの参加を促し、交流を深めるネットワーク機能の充実
- 参加者同士の交流から、対人スキル・積極性の促進を図り、生活の充実や町への愛着が生まれます。
- 「人」としての魅力づくり

SYCNにおける新たなコミュニティ形成のイメージ

【みんなで楽しめる情報】を共有し、みんなで一緒に各種イベントに参加して白鷹を楽しもう!



人と人とのつながりを大切にして、新たな白鷹の魅力を発見しよう!

- 若者を各種事業に呼び込みます。
- 若者を対象としたまちづくりや営農体験など、多様な活動へも広く貢献できるものと考えています。
- 参加者自ら事業を企画運営できる体制を整え、人材育成に貢献します。
- 町内各種事業の共通インフラとして活用することにより、イベント事業などのワンストップサービスの軸となります。

ネットワークサイト機能

- ① コミュニティメディア
メンバーのブログを一つのメディアとして発信。記事に対するコメント入力もできるので、コミュニケーションの場として活用できます。
 - ② イベントカレンダー
登録メンバーが投稿した町のイベント情報がカレンダー形式で表示されます。
 - ③ ピックアップ情報
「これは!」と思うような町の情報を紹介します。
 - ④ メールマガジン機能
メンバーへの一斉メール発信機能。イベント案内や有事の際に配信できます。
 - ⑤ 記事のソート・検索機能
必要な記事を人気順に並べ替え・検索できる機能です。
 - ⑥ ツイッター機能
 - ⑦ SNS機能
- 問い合わせ
 しらたか若者コミュニティ
 ネットワーク (SYCN)
 ○ホームページアドレス
<http://sync.jp/>
 ○事務局アドレス
sync@ever.ocn.ne.jp

しらたか応援団 (仮)
 からのお知らせ

『しらたか塾フォーラム』を開催します

町内でさまざまな取り組みをしている団体の事例発表や基調講演を予定しています。詳しい内容については、広報しらたか3月号でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

- ▼いつ 3月20日 (火・祝) 昼12時 開会予定
- ▼どこで 産業センター
- 問い合わせ
 しらたか応援団 (仮)
 ・ホームページアドレス
<http://o-endan.org/>
 ・メールアドレス
info@o-endan.org/

※しらたか応援団 (仮) ロゴマークにたくさんのご応募をいただきありがとうございます。現在審査を行っています。

採用作品は、しらたか塾フォーラムにて発表させていただきます。

“しらたか”をもっともっといいい町に!!
まちづくりにあなたの声をおきかせください!!

「審議会等委員」を募集します



今回委員を募集する審議会等と募集人員

① 白鷹町環境審議会	3人
② 白鷹町社会教育委員 (兼) 公民館運営審議会	2人
③ 白鷹町地区公民館運営委員会	各地区2人
④ 白鷹町文化財保護審議会	2人
⑤ 白鷹町病院事業等運営委員会	2人

わたしたちが生活している町を住みよい町としていくためには、わたしたち自らがまちづくりに参画して、みんなで知恵を出し合いながら一つずつ行動に移していくことが必要です。

その一つの方法として、協働のまちづくり条例では、町が設置するさまざまな審議会等の委員を選任するにあたり、自ら参画しようというかたの募集について定めています。

各審議会等の役割は、まちづくりを進めていくための重要な計画などについて、調査や審議をしながら、町に対し意見を述べていくことです。

●募集する審議会等委員の職務と人数、応募資格など

① 白鷹町環境審議会

町の良好な環境の保全と創造、環境基本計画に関することなどについて審議する機関です。

▼募集人員 3人

▼応募資格

・町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上のかた
・年2〜4回程度の会議などに出席できること

▼担当 町民課くらし環境係 (☎85-6131)

② 白鷹町社会教育委員 (兼) 公民館運営審議会委員

① 社会教育委員

社会教育に関する諸計画の立案や、教育委員会の諮問に応じた意見を述べる機関です。

② 公民館運営審議会委員

教育委員会の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する機関です。

▼募集人員 2人

▼応募資格

・町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上のかた
・原則、年10回程度の研修

会議などに出席できること
▼担当 教育委員会生涯学習係 (☎85-6147)

③ 白鷹町地区公民館運営委員会委員

地区公民館事業の企画立案、実施にあたることともに、予算及び決算について審査する機関です。

▼募集人員 各地区公民館2人

▼応募資格

・各地区公民館が管轄する区域内に住所を有し、応募時点で満25歳以上のかた
・原則、年12回程度の事業・会議などに出席できること

▼担当 教育委員会生涯学習係 (☎85-6147)

④ 白鷹町文化財保護審議会委員

教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用について、調査審議する機関です。

▼募集人員 2人

▼応募資格

・町内に住所を有し、応募時点で満25歳以上のかた
・年2〜3回程度の会議などに出席できること

▼担当 教育委員会文化振興係 (☎85-6146)

⑤ 白鷹町病院事業等運営委員会委員

病院事業管理者の諮問に応じ、病院事業等の運営に関して審議する機関です。

▼募集人員 2人

▼応募資格

- ・町内に住所を有し、応募時点で満20歳以上のかた
- ・病院事業等の経営に関心をもちのかた
- ・年2〜3回程度の会議などに出席できること

▼担当 町立病院事務局

(☎85-2155)



● 応募資格 (共通事項)

◆ 白鷹町の議員及び職員でないこと

◆ 次の基準を満たすかた

- ① 納税(町税等)義務を果たしていること
- ② 公民権を有していること
- ③ 破産宣告を受けていないこと
- ④ 被法定後見人、被法定保佐人、被法定補助人でないこと
- ⑤ 刑執行中の犯罪歴がないこと

● 任期

平成24年4月1日

〜平成26年3月31日

(白鷹町病院事業等運営委員
会は平成24年7月1日〜平成26年6月30日)

● 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、担当の係に提出ください。(応募要項・応募用紙は各所管部署にあります。応募用紙は町ホームページからもダウンロードできます。)

● 応募締め切り

3月5日(月) 当日消印有効

● 選考方法

委員等選考審査会で審査のうえ選考します。

● 審査結果

応募者全員に通知します。

● その他

◆ 身分 町の非常勤特別職

◆ 委員報酬

① 白鷹町環境審議会委員…
一日6000円

(会議時間が4時間未満の場合
合は一日3000円)

② 白鷹町社会教育委員…
年1万6000円

白鷹町公民館運営審議会委員…
年9600円

③ 白鷹町地区公民館運営委員
会委員…年2万円

④ 白鷹町文化財保護審議会委員…
年1万6000円

⑤ 白鷹町病院事業等運営委員
会委員…一日6000円

(会議時間が4時間未満の場合
合は一日3000円)

◆ 各審議会等の委員は、町の非常勤特別職に任命されるので、白鷹町個人情報保護条例第3条第2項の適用を受けるとともに、同条例の規定に違反した場合(職務上知り得た個人の秘密を漏らした場合等)は罰則の対象となります。

「白鷹町美しい郷づくり推進会議」委員を募集します

町では、町環境基本計画を推進するため、白鷹町の住みよい美しい環境をとともに考え

ともにつくる仲間を募集します。気軽に語り合いながら町

が目指す環境像を実現していきましょう。

■ 募集する委員の名称
白鷹町美しい郷づくり推進
会議委員

■ 組織構成
この会議は、ごみの減量化
や地球温暖化対策及び環境基
本計画の推進活動を行います。
ごみ減量化対策を進めるう
えで廃棄物減量等推進員も兼
ねて委嘱し、活動を行って
いただいています。

■ 募集人員 5人程度(委員
定数20人以内のうちの5人)

■ 任期
平成24年4月1日
〜平成26年3月31日

■ 応募資格
(1) 町内に住所を有し、応募時
点で満20歳以上のかた

(2) ごみの減量化やエネルギー、
水環境等に関心のあるかた

(3) 年6〜8回程度の会議、啓
発活動及びイベントなどに
出席できるかた

(4) 白鷹町の議員および職員で
ないこと

(5) 次の基準を満たしているかた

① 納税(町税など)義務を果
たしていること

② 公民権を有していること

③ 破産宣告を受けていないこと

④ 被法定後見人、被法定保佐人、
被法定補助人でないこと

⑤ 刑執行中の犯罪歴がないこと

■ 応募方法
所定の応募用紙に必要事項
を記入のうえ、町民課に提出
してください。応募用紙は町
民課に準備しています。

また、町ホームページから
もダウンロードできます。

■ 応募締め切り 3月5日(月)
(当日消印有効)

■ その他
「公募による白鷹町審議会等
委員選考にかかる基準」を準
用し審査のうえ選考し、審査
結果を応募者全員に通知しま
す。

■ 申込・問い合わせ
町民課 暮らし環境係
(☎85-6131)

地域の「たから」をまもる 深山観音堂自衛消防防災訓練



1月29日、深山観音堂で文化財防火訓練が行われました。26日の「文化財文化デー」に合わせ行っているもので、地元の深山観音堂自衛消防隊、消防団、白鷹分署の皆さんなど多くの人々が参加しました。半鐘の合図とともに、常設の放水銃2機とポンプ車から伸ばしたホースから放水。雪で足元の悪い状況ながら、素早く消火活動が行われました。こうした地元の人びとの日々の努力によって地域の「たから」が守られています。

伝統を守り続ける重要な作業 楮(こうぞ) ふかし作業



1月22日、深山和紙センターで和紙の原料となる楮ふかしが行われました。約700kgの楮を3回に分けて行われた作業は、早朝5時から実施。約3時間後に窯を開けると、窯場は湯気で真っ白になりました。窯から出した楮は、冷水に浸し、表皮を手作業で1本ずつむいて干していきます。当日は、深山和紙センター運営委員のほか、白鷹ファンクラブのかたも皮むき作業を体験していました。

新春の初笑い 山遊亭金太郎落語会



1月15日、あゆ一むで山遊亭金太郎落語会が行われ約170人が巧妙な話術を楽しみました。演目は「時そば」「芝浜」。表情やしぐさ、扇子を使っての古典落語の世界に、地元の話も巧みに織り交ぜ、笑いを誘いました。前座は、弟子の山遊亭くま八さん。川遊亭けん坊こと安部貴洗君（東中2年）も登場し、金太郎さんとの稽古の成果を披露しました。ロビーでは、オリジナル手ぬぐいや食品などの販売も行われました。

高校生が地域の職人に学ぶ 和菓子作り講習会



1月24日、荒砥高校で和菓子作り講習会が行われました。やまり菓子舗の新宮利幸さんが講師となり「フードデザイン」を選択している2年生16人が米粉の入った桜餅づくりに挑戦。生地の伸ばし方や裏返すタイミングなどを教わりながら思い思いの桜餅を完成させ、その後みんなで試食しました。31日には、割烹志ん月の大村安広さんを講師に、郷土食作りにも取り組み、モノづくりへの思いなどを学びました。

白鷹学講座「パート⑤」 小室等トークライブ「復興」 れぼーと 1/21



阪神淡路大震災で被災した障害者救援と復興支援を目的とする「ゆめ風基金」や25年たった今も放射能に苦しむロシア・ウクライナ・ベラルーシの小児白血病の治療支援と新生児への支援を目的とする「日本チャイルドブレイク連帯基金(JCF)」などの活動を続ける小室さん。
ご自身の活動を通し、「自分のできることを自分のできる場所で、身の丈にあったことを子どもたちや未来のためにやり続けることが大事」とした小室さん。
3・11東日本大震災からの【復興】をテーマとする今回の特別プログラムは、心のすみずみまで響くもので、震災を風化させないためにも意義のあるものとなりました。



期間：2月～4月末まで

荒砥駅前交流施設資料館
展示品を模様替えしました



これからも続々乗車予定
観光客がフラワー長井線を楽しむ

1月24日、関東地方から樹氷ツアーに参加した観光客が、フラワー長井線に乗車し方言ガイドと車窓からの景色を楽しみました。この日は、40人のお客さまが乗車。本間車掌から懐かしい紙のキップを手渡されると「懐かしいねえ」と声を上げ見入っているかたもいました。車内では方言ガイドと花笠踊りが披露され、荒砥駅から長井駅までの約20分のゆったりとした列車の旅を楽しんでいました。

平成23年度白鷹町スポーツ振興懇談会

1月14日、パレス松風で町体育協会のスポーツ振興懇談会が開催されました。表彰式では、町スポーツの振興にご尽力いただいたかたがたや、県大会などで優勝され、全国大会へ出場したかたがたの功績に対し表彰が行われました。



指導功績賞

- 大滝康博さん（スキー）
- 大滝義昭さん（スキー）

殊勲賞

- 今 和也さん
- 児玉聡太さん
- 酒井駿吾さん
- 五十嵐凌平さん
- 船山寿希也さん
- 高橋尚貴さん
- （以上、ソフトボール／南陽高）
- 高橋美緒さん
- （バスケットボール／山形商業高）
- 村上駿斗さん
- （バスケットボール／山形南高）
- 鈴木 豊さん
- （陸上／山形大学大学院）
- 石川大輔さん
- （陸上）
- フェニックス
- （ソフトボール）

栄光賞

- 江口 聡さん
- （ソフトボール）
- 笹原 寛さん
- （ソフトボール）
- 高橋翔馬さん
- （バドミントン／蚕桑小）
- 岩澤芽衣さん
- （剣道／鮎貝小）

体育協会表彰者

- 功労賞
- 安部宏二さん
- （町体育協会副会長、町野球協会会長などを歴任）
- 岡田 明さん
- （町体育協会副会長、町サッカー協会会長などを歴任）

町芸術文化協会新春のつどい

1月15日、パレス松風で町芸術文化協会の新春のつどいが開催され、会員など約100人が参加しました。今年度の活動報告に引き続き、芸術文化の振興に功績のあったかたがたの表彰が行われ、会場から大きな拍手が送られました。式典後は、会員同士の交流会があり、互いの活動やこれからの抱負などの話に花が咲いていました。

芸術文化賞

- 鈴木 啓さん
- （高栄会（高玉芝居））
- 守谷真一さん
- （フォトしらたか）

奨励賞

- 竹田ちよさん
- （民踊けんこう教室）
- 高橋二夫さん
- （白鷹川柳会）



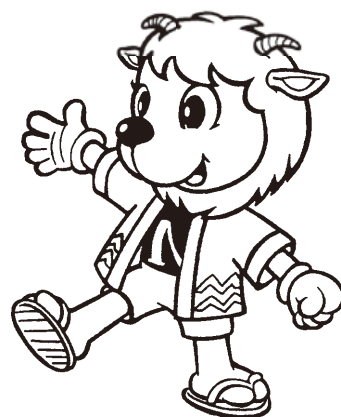
（左から）竹田さん、鈴木さん、守谷さん、高橋さん

国民年金のお知らせ

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金は、老後の生活や障害、死亡などもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと、将来の年金を受け取ることができなくなるばかりか、障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。

もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう！（納期は翌月末です）



国民年金保険料の納付が困難なときは…

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難な場合は手続きを行ってください。

こんなとき	学生のかたは	30歳未満のかたは	そのほか納付が困難なかたは
免除制度	学生納付特例制度	若年者納付猶予制度	保険料免除制度
内 容	学生のかたで本人の前年所得（1月から3月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。	30歳未満のかたで本人・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。	本人・世帯主・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が全額免除、または一部納付（4分の3、2分の1、4分の1）になります。

★保険料免除などの承認された期間は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。

また、失業されたかたは、離職票や雇用保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もあります。

■相談・問い合わせ 米沢年金事務所（☎0238-22-4220）
または町民課戸籍年金係（☎85-6129）

移動年金相談日の
ごあんない

▼相談日と会場

○2月22日（水）

中央公民館2階第1・2研修室

○3月28日（水）

中央公民館1階 文化実習室

※会場は都合により館内別室になる場合があります。ロビーの案内板をご確認ください。

▼時間

○午前の部 午前10時～

受付：午前9時30分～

○午後の部 午後1時～

受付：午後1時～

～1時30分

▼内容 年金に関することならなんでも

■主催 米沢年金事務所

☎0238-22-4220

（☎0238-22-4220）

ときめき婚パ♪

～想感めいいっぱい・haru～

心ときめく、春。ここ白鷹で、すてきな人を見つけませんか。
あたたかいホームパーティのような空間を演出します。恋人を見つけない、結婚をお考えのかた、ぜひお申し込みください。

- ▼いつ 3月10日(土)
午後5時30分～8時(午後5時受付)
- ▼どこで パレス松風「ピアード」
- ▼対象者 結婚相手や恋人を探したい20歳以上の独身男女
- ▼参加者 男性8人、女性8人(先着順)
- ▼内容 ・小グループでの交流会
・自己紹介、トークタイム、
ゲーム、フリータイム

- ▼特典 女性参加者にすてきなプレゼントがあります。
- ▼会費 男性5,000円、女性3,000円
宿泊希望のかたはプラス3,000円(素泊まり)
- ▼募集方法 まずは電話で確認、その後、指定様式に必要な事項を記入し、会費を沿えて事務局へ申し込んでください。
- ▼締め切り 2月29日(水)
- 申込・問い合わせ
しらたか de 婚活実行委員会事務局
(産業振興課内・☎85-6136)

- ▼申請期限 3月30日(金)
- 補給対象期間：3年以内36回まで
- 補給額：融資額または限度額のいずれか少ない額の利子相当額
- 対象融資限度額：500万円以内
- 要件及び対象期間
- 資金使途：設備資金及び運転資金
- 対象融資限度額：500万円以内
- 補給額：融資額または限度額のいずれか少ない額の利子相当額
- 申請期限 3月30日(金)

◆白鷹町震災対応緊急金融対策 策利子補給制度

東日本大震災等の影響に対応する緊急的な金融対策として利子補給を行っています。

▼対象の融資制度

- 山形県商工業振興資金のうち「経営安定資金」、「東北地方太平洋沖地震災害対応資金」、「東日本大震災緊急経営支援資金」、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫が融資する特定の資金

町内事業主の皆さんへ 各種支援制度の認定申請はお済みですか？

◆白鷹町中小企業緊急雇用維持支援事業

国の中小企業緊急雇用安定助成金制度による助成を受けた事業所への上乗せ補助です。

▼補助金の額及び限度額

- 補助金の額：国の助成金支給決定通知書に記載の支給率が、「5分の4」のときは支給金額の20%以内の額、「10分の9」のときは支給金額の10%以内の額
- 補助金の限度額：1回の申請につき50万円以内(1対象者につき2回まで申請可)
- ▼申請期限 3月30日(金)

◆白鷹町雇用創出促進奨励金

求職者を常用雇用者として雇用する事業主に奨励金を交付します。

▼奨励金の交付額

- 常用雇用者1人につき、1日あたり単価2500円で、3月31日までの通勤実績分
- ▼対象求職者 町内に住所がある求職中のかた

▼対象事業主
次の要件の全てを満たすことが必要です。

- 町内に事務所、店舗、工場を有し事業を営むかた
- 雇用保険法の適用を受けている事業所
- 県内の公共職業安定所に、雇用期間の定めのない求人申込をしている
- 求職者を新たな常用雇用者として雇用する
- 求職者の雇用を理由として、他の雇用者を解雇していない
- ▼申請方法 求職者を雇用した後14日以内に、「白鷹町常用雇用促進奨励金認定申請書」に次の書類を添えて申請してください。

- ①雇用保険被保険者資格取得等確認通知書(事業主控)の写し
- ②新たな雇用者に係る労働条件通知書の写し
- ▼申請期限 3月16日(金)

■申込・問い合わせ

産業振興課商工振興係
☎85-6136



町の元気100歳

青木ていさん(浅立)

大木つるゑさん(畔藤)

小松ウメさん(荒砥乙)

今野才助さん(高玉)

佐藤梅乃さん(高玉)

佐藤良二さん(十王)

土方さかさん(荒砥甲)

船山 雪さん(浅立)



小松ウメさん



今野才助さん

おめでとうございます

今年100歳(数え年)を迎えられる8人のかたがた(大正2年生まれ)に、町からお祝いの打出の小づちと祝い金が贈られました。

ご長寿の秘訣は、好き嫌いなく何でも食べる事。そして、温かいご家族に見守られ毎日元気に過ごされている様子が、皆さんの素敵な笑顔から伺うことができました。これからも明るく元気でお過ごしください。

※1月16日、青木ていさんがご逝去なされました。ご冥福をお祈りいたします。

平成23年度明るい選挙啓発標語入賞者

最優秀賞

佐藤 悠(蚕桑小2年)

「せんきよの日 みんなの声を とどけてね」

優秀賞

金田 裕樹(鮎貝小3年)

「えらぶなら えがおになれる まちづくり」

山本 和(荒砥小4年)

「元気な町に あなたのいつびよう えいようざい」

金田 魁音(西中1年)

「参加しよう あなたの一票 明るい未来」

鈴木 大和(東中2年)

「待っている あなたが入れる その一票」

川村 綾音(東中3年)

「ただ一票 それでも変わる 日本の未来」

東海林綾乃(荒砥高3年)

「選挙だよ 気付こう築こう みんなの未来」

入選

●小学校の部

鈴木ひびき(鮎貝小1年)

澤田 明喜(鮎貝小2年)

樋口 綾女(鮎貝小2年)

小形 遥(東根小3年)

船山 瑠音(鮎貝小4年)

小形 知輝(荒砥小4年)

衣袋菜々子(東根小5年)

高橋 祐雅(蚕桑小6年)

●中学校の部

五十嵐千華(西中1年)

山口 理恵(東中1年)

梅津 桜(東中1年)

●高校の部

高橋 利希(東中1年)

三津井結香(西中2年)

孫田 和奏(西中2年)

大貫 桃子(東中2年)

新田 ゆい(東中2年)

内山 涼太(東中3年)

東海林皓樹(東中3年)

菊地 拓哉(東中3年)

鹿野 裕太(東中3年)

孫田 夏美(荒砥高1年)

小口 貴幸(荒砥高1年)

稲葉 陽香(荒砥高3年)

渡部 悦子(荒砥高3年)

注意!

もう一度ご確認ください

町税等の納め忘れ

ありませんか?

平成23年度の町県民税・固定資産税(1~4期)、軽自動車税(1期)及び国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(1~7期)は、すでに納期限が過ぎています。

●納期限を一定期間以上経過しますと督促手数料や延滞金が発生し、さらに納付額が増加することになります。お手持ちの納付書を再度ご確認ください。

確認のうえ、納期限が過ぎているものがありましたら、お早めに納めていただきますようお願いいたします。なお、納付状況がわからない場合や納付書が見つからない場合はお問い合わせください。

※注意 町税等が納期限を過ぎて未納の状態になりますと、予告なく滞納処分(差押え等)の対象となる場合があります。

■問い合わせ 税務出納課
収納係(☎85-6106)



あらと保育園では、卒園旅行で八木山動物園に行きます。子どもたちはそれぞれに好きな動物を夢見て楽しみにしています。動物園では動物を目の当たりにして感動の声を上げています。

○きれいなはね 樋口 史季
「くじゃくさんひろげたはねはいろいろいっぱい」
○おもいおうち 芳賀 啓斗
「かめさんはおもいおうちをはこんでる」

平成23年度 NHK全国俳句大会ジュニアの部入賞作品

町への寄付
ありがとうございます

●白鷹ロータリークラブ様

1月5日、白鷹ロータリークラブ（芳賀康雄会長）の新年会が開催され、その席上で町に対して現金（4万円）が寄付されました。
まちづくりのために有意義に使わせていただきます。



白鷹山星取表

取組	星取	決まり手
2日目	○	押し出し
4日目	○	寄り切り
6日目	○	押し出し
7日目	○	寄り倒し
9日目	●	寄り切り
12日目	●	突き出し
千秋楽	●	よりきり

三段目西88枚目 4勝3敗



大相撲初月場所
(1月8日～22日)

白鷹山情報
4場所連続の勝ち越しも...

今場所を振り返って
(白鷹山本人のコメント)
こんにちは、白鷹山です。今場所も、ケガなく無事に終える事が出来ました。勝ち越す事が出来たとは言え、4連勝からの3連敗はかなり無様だったと思います。特に、謙豊（9日目）に負けた後の二番がひどかった。何もすることが出来ず、ただ一方的に力の差を見せつけられました。
来場所、また番付も上がり更に強い相手と当たる事になります。全力でぶつかり、当たって砕ける！という気持ちで臨みます。

1月の町長交際費

平成24年1月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ
総務課総務係 ☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内容
1月5日	御祝	5,000	東根地区新春交流会
1月5日	御祝	5,000	蚕桑地区新春のつどい
1月5日	御祝	5,000	鮎貝地区新春懇談会
1月5日	御祝	5,000	十王地区新春懇談会
1月5日	御祝	5,000	鷹山地区新春地域振興懇談会
1月5日	御祝	5,000	荒砥地区新春交流会
1月13日	御祝	3,000	平成24年新春建設事業懇談会
1月16日	献酒	3,000	鮎貝八幡宮歳旦祭
1月16日	贈呈品	3,500	企業誘致活動
1月16日	御祝	5,000	白鷹町酪農組合新春交流会
1月16日	香典	10,000	
1月23日	献酒	3,000	防火祈願祭
1月23日	御祝	3,000	白鷹町青申会定時総会
1月25日	献酒	3,100	八乙女八幡宮歳旦祭
1月25日	贈呈品	22,000	ふるさと交流大使贈呈品
1月25日	贈呈品	7,000	企業誘致活動
1月25日	贈呈品	4,400	企業訪問土産代
1月27日	香典	10,000	
	計	107,000	

企画展「謎の深山焼」

暮らしの十王焼

・江戸から昭和の焼物」

同時開催：梅津五郎通常展 [6]

いつ 3月1日(木)

～4月1日(日)

どこで ギャラリー1

観覧料 一般 200円

高校生以下 無料

(梅津五郎通常展 [6] と共通)

白鷹町でかつて生産されていた深山焼と十王焼の展覧会。深山焼は江戸時代の短い期間にだけ生産され、現在は発掘調査で見つかった陶片のみが遺されています。(これをヒントにその後復興されています。)

一方、十王焼は江戸時代から昭和27年まで日用雑器中心に作られたもので、以前は「瀬戸山」と呼ばれました。黒色の地肌には掛けられた「流し」は青色や青紫色に発色して美しく、本来は実用のための焼物でありながら多くの人々を魅了してきました。
本展では、謎に包まれた深

山焼と、暮らしの中に息づいていた十王焼を対比しながらご紹介いたします。



▲切立がめ(十王焼)

関連イベント

講演会

「深山焼と十王焼について」

いつ 3月18日(日)

午後2時～3時

講師 高橋 拓 氏

(東洋陶器学会会員)

料 金 無料。ただし当日の観覧券が必要。申込不要。

陶芸ワークショップ

十王焼風の

ミニすり鉢を作ろう！

いつ 3月24日(土)

午後2時～3時30分

講師 金田利之 氏

(深山工房のち団子)

参加料 800円

対象 小学生以上

十王焼の代名詞ともいえる

すり鉢。その雰囲気似た小型版(直径12cm程度)を制作します。実際にゴマをすったりするのに使えます。

第7回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 2月26日(日)

午後1時30分より

会 費 500円

(ワンドリンク付き)

申込・問い合わせ

あゆーむ

生演奏を伴奏に、みんなで楽しくうたいましょう。

また、当日はあゆーむバスを運行予定です。ご希望の方はお申し込みください(申込締切2月22日)。

あゆーむ
白鷹町文化交流センターAYU:M
TEL. 85-9071 FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/

冬季時間になりました

開館時間
午前9時～午後5時※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

3月までの休館日
2/13(月)・20(月)・27(月)
3/5(月)・12(月)・19(月)・26(月)

くらしの101

知識

ご注意！高齢者を狙う「利殖商法」

くうまい話には要注意

利殖商法とは、「値上がり確実！」「必ず儲かる！」など、儲かることを強調して投資や出資を勧誘する商法です。出資先の事業内容はバイオテクノロジーやエコロジー、エネルギーなどを連想させるものが多く、契約後に業者との連絡が取れなくなるなどのトラブルが増えています。

事例

業者から突然自宅に電話があり、「A社の株が近々上場する。値上がり確実で価格が2倍、3倍になる。」と勧誘されて株を購入したものの、A社の株が上場せず、勧誘してきた業者とも連絡が取れなくなりました。

アドバイス

未公開株は元本・利益は保証されておらず、リスクを伴う金融商品です。それにも関わらず、「絶対に儲かる」などと勧める勧誘は、きっぱり断り、自分から電話を切りましょう。
利益が上がる仕組みが分からない話には乗らないことが大切です。

問い合わせ

町民生活センター
(☎85-6131)

町民課くらし環境係

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り 支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センターTel.86-0112

認知症の家族と 笑顔で暮らす
⑩町認知症高齢者見守りネットワーク協議会の活動

町では、認知症のかたとその家族を暖かく見守り支えあうことのできる地域をつくるために、平成19年に「白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク協議会」（以下、協議会）を設立し、認知症の正しい知識・症状への対応を伝えて認知症に対する理解を広げるための活動を行っています。

○協議会の主な活動

□認知症講座・認知症研修会での寸劇

認知症の正しい知識や認知症特有の行動への対応についてよりわかりやすく伝えるために寸劇を行っています。今年度は、荒砥高校で「もの忘れ」荒砥高校で「もの忘れ」忘れる」「道がわからなくなることへの対応を演じました。



□「見守り・支え合い」ステッカーの掲示

地域の商店や医療機関などに「見守り・支え合いステッカー」を掲示していただき、認知症高齢者の見守り、認知症高齢者やその家族への暖かい声かけをお願いします。

□認知症に関する情報を地域に広げる

地域の集まりや会議など、人の集まるところで認知症の正しい知識を広げます。また、認知症のことをわかりやすく伝えるため、紙芝居「ドタキャンばあちゃん」医者さ行く」を活用しています。現在は2作目の紙芝居を製作するための話し合いを行っています。

□認知症高齢者とその家族を支える活動

「認知症の人と家族の会」の活動で、認知症のかた本人やその家族がそれぞれ悩みや相談をしあえる場を提供し、介護のアドバイスや相談機関の紹介、仲間づくりの支援を行っています。

『認知症の人と家族の会』

▼いつ 2月22日（水）

午後1時30分

▼どこで 健康福祉センター

※要予約

■相談窓口・問い合わせ

町地域包括支援センター

（☎86-0112）

町報川柳 「掌」

安部 美笑 選

- 佳作 不器用な手でも掌のひら夢がある
- 宝くじ当たるようにと掌を合わす
- 節くれ掌もみ手でかくす癖となり
- 掌のひらの温もり注ぐ妻の酌
- 嫁姑今でも変わらぬたなごころ
- 被災地に届け掌中幸の玉
- 掌のひらを返すごとくに断られ
- 初参り幼子両手で合掌し
- 掌のひらに蛍の光り孫の目に
- お皿など要らぬ掌のひらつまみ食い
- 掌のひらの皺の多さをじっと見る
- 掌中に収められたり収めたり
- 秀逸 柏手が栄華を結ぶ平泉
- たなごころ返したような選挙戦
- 合掌村雪すっぽりと春を待つ
- 汽車の窓掌のひら結ぶドラが鳴る
- 掌のひらは数えきれない技を持つ
- たなごころ笑顔に戻ればそれでいい
- 掌を合わせ家族の幸を祈る日々
- 逆縁は悲しきものよ掌を合わす
- たなごころ大きく開けて深呼吸
- 掌のひらのタツチで絆深くする
- 五客 掌のひらを重ねてわかる人ごころ
- 車掌さん笑顔で方言ガイドする
- 掌中の玉いつか必ず独り立ち
- やさしさをそっと包んだたなごころ
- 掌のひらに感謝を包み明日がある
- 車掌さんなまり言葉がうれしいね
- 掌のひらの温もり恋し遠い過去
- 天位 掌のひらに人という字を書いてみる
- 軸 祈る掌に鬼も仏も共に棲み
- 次回「嘘」二月二十五日まで。「絆」三月二十五日まで。
はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八一二 高橋 白兔 宛
- | | |
|-----|---------|
| 畔 藤 | 梅津いと |
| 藤野市 | 村上桂造 |
| 荒砥甲 | 横山陽子 |
| 鮎 貝 | 植木英夫 |
| 山口 | 石川与次衛門 |
| 荒砥甲 | 鈴木美貴子 |
| 藤沢市 | 大西順三 |
| 山口 | 児玉保子 |
| 世田谷 | 糸 マサ |
| 山口 | 渡部喜美子 |
| 高 玉 | 高橋朝子 |
| 十 王 | 川部隆雄 |
| 貝 生 | 保科 努 |
| 十 王 | 鈴木しげ |
| 荒砥甲 | 五十公野かをる |
| 高 岡 | 長岡みち子 |
| 荒砥乙 | 大滝栄子 |
| 佐野原 | 五十嵐とし |
| 荒砥甲 | 井澤芙佐子 |
| 世田谷 | 遠藤八重 |
| 横田尻 | 金田れん |
| 畔 藤 | 菅原敦子 |
| 高 玉 | 金田コト |
| 鮎 貝 | 横沢直太 |
| 浅 立 | 梅津美千子 |
| 世田谷 | 保高悦子 |
| 佐野原 | 五十嵐あきよ |
| 荒砥乙 | 土谷灯一 |
| 浅 立 | 高橋とみ |
| 山口 | 虎匂田 |
| 一 杯 | |



第30回白鷹スキー場祭り

- ▼いつ 2月26日(日)
- ▼どこで 白鷹町営スキー場
- ▼内容(開始時間)
- 白鷹太鼓鷹翔会 (午前9時15分)
- 開会行事 (午前9時30分)
- よさこい白鷹櫻鷹會 (午前10時)

- 雪中宝さがし (午前10時15分)
- おたのしみ抽選会 (午前10時15分)
- ミルクバー (午前10時15分)
- スノーモービル乗車体験 ※小学校低学年 (午前10時45分)
- 餅つき大会(午前11時30分) ※餅のトレー(1000円)をお求めください。
- ▼その他
- お祭り時間中はリフト料金が無料です(午後1時より通常料金となります)。
- 通行の妨げになる駐停車はご遠慮ください。
- ※駐車場係員の指示に従ってください。
- ▼主催 白鷹スキー場祭り実行委員会
- 問い合わせ 白鷹スキーセンター(☎87-2456)またはスキー場祭り実行委員長(☎87-2018)

白鷹そば祭り

そばの里づくり振興会が白鷹山麓の畑で収穫した玄そばを、会員が手打ちしたこだわりの味です。ぜひご賞味ください。

- ▼いつ 3月3日(土) 4日(日)
 - ▼どこで あゆ茶屋(下山)
 - ▼会費 1200円
 - (前売り券1000円)
 - ▼主催 白鷹町そばの里づくり振興会
 - 問い合わせ JA山形おきたま白鷹青果物流通センター(☎85-5159)
- 家庭教育講座 しらたか春の『じつつお』づくり**
- 白鷹に伝わる「じつつお」(郷土料理)を作ってみましょう。実習後にみんなで試食を楽しみます。
- ▼いつ 3月11日(日)
 - ▼いつ 午前9時30分～午後1時
 - ▼どこで 健康福祉センター2階栄養相談室
 - ▼内容 「しらたかの食の暦」を使って春の郷土料理を作ります。
 - ▼講師 健康づくり推進員のみなさん
 - ▼会費 大人500円、子ども300円(小学生以上)
 - ▼持ち物 箸・エプロン・三角巾

- ▼定員 20人(料理に関心のある妊婦さん、子育て中のお母さん、お父さん、ご家族みなさんどうぞ)
 - ※託児サービスがありますので、必要な方は事前にお申し込みください。
 - ▼締め切り 2月29日(水)
 - 申込・問い合わせ 健康福祉課子育て支援係(☎86-0212)
- 白鷹町史談会の研究発表会**
- ▼いつ 2月26日(日) 午後2時
 - ▼どこで 中央公民館
 - ▼内容 研究発表
 - ①「鷹山史跡巡りのはなし」 竹田伊智子さん
 - ②企画展覧会「塩田行屋の仏たち」とその調査について 宮本晶朗さん
 - ▼参加料 無料
 - ※発表会後、懇親会を行いますので、参加希望のかたは2月20日(月)まで申し込んでください。(会費2000円)
 - 申込・問い合わせ 教育委員会文化振興係(☎85-6146)

白鷹フォーク村復興支援コンサート

- 懐かしいフォークソングを歌い、震災復興支援を風化させないためのコンサートを行います。皆さん一緒に歌いませんか?
- ▼いつ 3月11日(日) 午後2時30分開場 午後2時46分黙とう(開演)
 - ▼どこで 広野公民館(広翔館)
 - ▼参加費 無料
 - ※募金箱を設置し、集まったお金は義援金としてお届けします。
 - ※詳しくはお問い合わせください。午後7時以降にお願いします。
 - 問い合わせ 金田 稔(☎85-1611)



介護者講演会を開催します

認知症高齢者の介護にはさまざまな悩みがあります。認知症の介護について経験者の話を聞いてみませんか。

▼いつ 2月19日(日)
午前10時～11時30分

▼どこで 健康福祉センター
すこやかホール

▼講演 「誰もがなりうる認知症くわたしが、あなたが、できること」

▼講師 公益社団法人「認知症の人と家族の会」山形県支部代表 山名康子 氏

▼申込・問い合わせ
町地域包括支援センター
(☎86-0112)

三月の画廊 ～置賜若手作家展覧会～



置賜の若手作家による絵画、工芸、写真、イラストなど素敵な春の展覧会です。作品販売、カフェ及び交流会もあります。ぜひご来場ください。

▼どこで あゆーむ

▼作品展
いつ 3月3日(土)
～11日(日)

午前9時～午後7時

▼入場料 無料

○交流会
どなたでも参加できます。

お気軽にお申し込みください。

▼いつ 3月10日(土)
午後6時～

▼会費 1000円

○作品販売とカフェ

作家本人が作品を販売いたします。

また、出品作家の陶器などの作品で飲み物を提供するカフェを開店します。

▼いつ 3月10日(土)
午前10時～午後4時

▼申込・問い合わせ

置賜総合支庁地域振興課

(☎02338-2616021)

変更のお知らせ

中央公民館展示作品に変更がありましたのでお知らせします。

▼展示場所 1階フロアー

▼展示物 書

▼内容 石澤廣吉さん(十王)から奥山清子さん(荒砥)の作品に変更となりました。

おしらせ

学校体育施設等使用調整会議を開催します

平成24年度の利用について調整会議を開催しますので、希望する団体の代表のかたは、必ずご出席ください。

使用実績のある団体にはすでに周知していますが、新規団体には申請書類などをお渡しします。

2月20日(月)まで教育委員会にご連絡ください。なお、使用料は1回500円です(スポ少・学校部活は免除)。

▼いつ 3月1日(木)
午後7時30分

▼どこで 中央公民館大会議室

▼問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係(☎85-6147)

地域の文化活動を応援します

置賜文化フォーラムでは、

置賜地域の住民の皆さんが平成24年度に企画運営する文化イベントなどの事業を支援します。

▼事業の例 置賜地域の文化資源を活用した文化事業、市町の枠を超えた複数の団体による文化事業、次世代の文化を担う人材の育成を目的とする事業

▼支援内容 共催負担金(最大40万円)を負担します。

▼募集締切 4月16日(月)

▼申込・問い合わせ 置賜総合支庁地域振興課(☎0238-2616021)

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

昨年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地所有者となったかたは市町村長への事後届出が義務付けられました。

▼届出対象者 個人・法人を問わず、売買や相続などにより森林の土地を新たに取得したかたは、面積に関わらず届出をしなければなりません。

▼届出期間 土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村長に

届出してください。
※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 町産業振興課(☎85-6125) または置賜総合支庁森林整備課(☎0238-5616063)

おきたま就職面談会

事前申込、履歴書不要。参加費も無料ですので、置賜地域に就職を希望されているかたはぜひご参加ください。

▼いつ 2月22日(水)
午後1時30分～4時

(受付開始午後1時)

▼どこで グランドホクヨウ米沢

▼参加対象者 置賜地域へ就職を希望されているかた

▼参加企業 ハローワーク米沢・長井管内に本社または就業場所があつて求人票を提出している企業約50社

▼求職者と企業の個別面談形式

▼問い合わせ 南陽・高島・川西地域雇用創造推進協議会(☎02338-4314552)

自動車の検査・登録手続きはお早めに！

年度末は窓口が大変混み合います。自動車の継続検査や、名義変更、抹消などの登録手続きは、お早めにお済ませください。

登録手続きに必要な書類などは、山形運輸支局のホームページのご利用が便利です。

▼ホームページ
http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/ys/ys-index.htm

▼開庁時間 午前8時30分～午後5時

■問い合わせ（手続き案内）
山形運輸支局（☎050-5540-2013）

東北公益文科大学学外発表会「公益大ウィーク2012」

東北公益文科大学地域共創センターが展開する研究活動や学生活動などの成果を広く公開するパネル展示と学生による報告会です。

▼いつ 2月28日（火）

～3月4日（日）

※初日は昼12時開場、最終日は午後5時終了

▼どこで 山形県生涯学習セ

ンター遊学館

○1階ギャラリー（パネル展示）

○第1研修室および第2研修室

■問い合わせ 東北公益文科大学地域共創センター（☎0234-41-1065）

パンパン教室のご案内

▼内容／コース／時間

【チラシ作成コース】

ワードや無料ソフト・無料素材を使って、チラシを作成します。オリジナルの広告で販売促進に結びましょう。

○第1回

2月20日（月）・22日（水）

24日（金）の午後2時～4時の計6時間

○第2回

2月27日（月）・29日（水）

3月2日（金）の午後7時～9時の計6時間

▼料金 無料

▼持ち物 素材（画像など）

▼定員 各10人

▼場所 町総合情報センター（産業センター白鷹内奥）

▼申込・問い合わせ 町総合情報センター 担当／小松・齋藤（☎86-0001）

農業大学校

「農業経営革新支援講座」

「これからの農業経営革新と人材育成」をテーマに、各界の第一人者より経営マインドや事業・経営戦略の考え方を学ぶ講座です。

▼いつ

○1・2回 2月23日（木）

午前10時30分～午後3時

○3・4回 3月16日（金）

午前10時30分～午後3時

▼どこで 山形県土地改良会館大会議室

▼講師

○1・2回

・(有)サラダボウル代表取締役 田中 進 氏

・東京農業大学准教授 渋谷往男 氏

○3・4回

・日本キヌカ(株) 代表取締役 長田竜太 氏

・澤田農園代表 澤田耕太郎 氏

▼募集人員 先着100人

▼参加費 無料

▼申込締切 2月17日（金）

▼問い合わせ 県立農業大学校研修部（☎FAX0233-22-8794）

おすぎのシネマトーク&映画上映会

▼いつ 3月2日（金）

午後6時開演

（午後5時30分会場）

▼どこで 産業センター

▼前売り券 大人1000円

高校生以下300円

○当日券 大人1200円

高校生以下400円

▼定員 200人

※定員になり次第締め切らせていただきます。

※詳細は、広報しらたかお知らせ版2月22日号でお知らせします。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習係（☎85-6147）

広報しらたか1月号の

お詫びと訂正

▼年男・年女さんコーナー（4〜7ページ）

○4ページ：年女12歳の長澤もも

さんの名前は、正しくは桃

さんです。

○5ページ：年女24歳の岡田麻紀

さんの職業は正しくは栄養

士です。

▼子ども会議コーナー（8・9ページ）

○9ページ：小林果歩さんの名前は、正しくは果穂さんです。

○9ページ：「チームAKKM」と「ポスカモスカ」のチーム名とテーマを反対に掲載してしまいました。

お詫びして訂正いたします。

お詫びして訂正いたします。

中学校卒業前までの お子さんをもつかたへ

昨年10月からの「子ども手当」申請はお済ですか？

3月30日（金）までに申請すれば10月分からの手当を受給できます。

申請を行わなかった場合は、手当を受け取ることができなくなりますので、ご確認ください。

※詳しくは、広報しらたか平成23年10月号をご覧ください。

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援係

（☎86-0212）



募集

町民インディアカ大会 参加チーム募集

▼いつ 3月4日(日)

午前9時～

▼どこで 荒砥小学校体育館

▼種目 混成(試合中女子2人以上出場のこと)

▼チーム構成 4人～8人

▼参加料 800円(1チーム)

▼申込締切 2月27日(月)

午後5時

■申込・問い合わせ 町インディアカ協会/守谷(☎・FAX 85-3154)

第32回白鷹町バスケットボール大会参加チーム募集

▼いつ 3月4日(日)

午前8時30分開会

▼どこで 東中学校体育館

▼種目 一般男子、中学男子
中学女子、ミニバスケット

▼参加資格

町内にお住まいのかた、または通勤・通学している学生・社会人のかた

▼試合方法

○原則として地区対抗トーナメント方式で行います。

○中学の部は、東西中学校の対抗戦とします。

▼申込締切 2月27日(月)

▼申込方法 保険料(一人250円)を添えて、事務局まで申し込みください。

※大会まで練習日を設けます
お気軽に参加ください。

○毎週月・木曜日
午後8時30分～

○東中学校体育館

■申込・問い合わせ

バスケットボール協会事務局
(産業振興課・佐藤/☎85-6126)

白鷹町更生保護女性会 会員募集

非行や罪を犯した人たちが、再び社会の一員として立ち直ることを助ける団体が全国各地に組織されています。

白鷹町更生保護女性会は、現在会員40人で、保護司と一緒に社会を明るくする運動や

研修会、独自事業として街頭キャラバン、ミニ集会などを行っています。

本会の趣旨に賛同される女性のかた(賛助会員は男性も可)のご入会をお願いします。

▼会費
・会員 年2000円
・賛助会員 年一口1000円(一口以上)

■問い合わせ 町更生保護女性会会長/稲葉幹子(☎85-4040)

■連絡取扱先 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

啓翁桜フォトコンテスト 作品募集

一足早い春を告げる啓翁桜の写真を募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

▼募集部門

①生花の部：一輪さしから他の花と生けたものなど。

②いけ込み部：入れ物問わず、啓翁桜だけを大胆に飾っているもの。

③桜と○○部：啓翁桜と一緒に人、動物、人形などを撮影したもの。

④その他の部：①～③のいずれにも該当しないもの。想

像もつかない意外なもの。

▼受付期間

3月20日(祝・火)まで

▼応募作品 お一人3点まで
※写真でも画像データでも結構です。

▼賞品 金賞・銀賞・各部門賞・特別賞・サンファーム賞

▼発表 各賞については、4月4日(水)ホームページにて発表します。

▼申込 応募用紙に必要事項を記入のうえ、申してください。
※詳しくは「サンファームしらたか」のホームページをご覧ください。

▼その他 ご応募いただいた写真(画像)はお返ししませんのでご了承ください。

■応募・問い合わせ 農事組合法人サンファームしらたか(☎85-0825)



広告

発作外来及び整形外科診療のご案内 看護師・准看護師募集



小児科 内科 精神科 神経内科 整形外科
リハビリテーション科



医療法人 杏山会
吉川記念病院

- 発作外来(てんかん、偏頭痛等) 第1土曜日午前と午後(要予約)
 - 整形外科外来 毎週火曜日午前9時から午後2時まで
 - 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さんを募集しています。
 - 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか。
- ※お問い合わせ: 吉川記念病院事務長まで 電話87-8000

みんなで広げる輪

通信



しらたか東根フレンズ (代表 田中伸一さん)

◆結成時期は？

○平成4年3月です。

◆メンバー構成は？

○20〜60代の男女20人です。

◆はじめたきっかけは？

○東根地区体育振興会の冬季スポーツ大会で※インディアカというスポーツを知り、初出場した町民大会で優勝したことがきっかけです。

◆活動の内容は？

○町や県の大会をはじめ、東北・北海道ブロック大会（全国大会予選）などに出場しています。これまで全国大会も経験しています。（1回）

◆いつ練習しているの？

○年間を通して、毎週水曜日午後8時30分から東根小体育館で練習しています。

◆楽しさは？

○1チーム4人なので少人数

でプレーでき、どんな人でも楽しめることです。

◆最後にひと言

○もう一度全国大会出場！という高い目標を持っています。が、親睦も大切に楽しみながらがんばっています。

■連絡先 田中伸一（☎851-4121）※夜8〜9時

※インディアカ：「羽根付きボール」という特殊な用具を手で打ち合うバレーボールタイプのスポーツ。



▼今年も、町に豪雪対策本部が設置されました。昨年もたいぶ降ったという記憶がありますが、今年はそれ以上ですね。

▼除雪作業中の痛ましい事故も発生しました。みなさん、除雪の際は十分注意しましょう（2本の雪下ろし10箇条をもう一度ご確認ください）。雪下ろし助成事業もありますので、有効に活用してください。

▼豪雪とは言っても暦の上では立春です。もうすぐひな祭りの季節になります。町内でもあゆ茶屋さんや荒砥駅前交流施設資料館にきれいなひな人形が展示されていますので、除雪で疲れた心やからだを癒してみたいかがでしょう。（おおたき）

戸籍の窓

【1月1日～1月31日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(二上 太喜)	東京都
(高橋 直子)	山口
(阿部 和樹)	山形市
(小関 美樹)	萩野
(高橋 淳)	鮎貝
(吉田 恵)	山形市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
十王	山口 麻衣子	里菜
畔藤	和久井 貴美	夢叶
荒砥乙	熊坂 吉由紀	虹心奈
荒砥乙	菅原 豊	優真
鮎貝	庄司 千早	結星
十王	佐藤 良可貴	柚め芽
鮎貝	大木 彩	衣

おくやみ

住所	氏名	年齢
山口	五十嵐 春雄	65
畔藤	飯澤 太郎	95
荒砥甲	石和 なつき	85
畔藤	紺野 たき	87
十王	小関 文浩	50
鮎貝	沖 嘉一	86
荒砥甲	安部 朝藏	85
鮎貝	佐藤 勇夫	96
高玉	宮本 てる	74
荒砥甲	田中 是	96
荒砥甲	新納 隼	91
高玉	五十嵐 ハルノ	70
荒砥乙	橋本 正子	95
浅立	青木 孝二	98
鮎貝	原田 昭	91
荒砥乙	土屋 勝	67
下山	五十嵐 浅次	83
滝野	齋藤 綾子	87
畔藤	海老名 利江	61
畔藤	佐藤 ちる	95
畔藤	五十嵐 準一	94
畔藤	紺野 はつ子	79
荒砥甲	今 綾子	77
鮎貝	樋口 喜三	84
荒砥乙	鈴木 末次	87
荒砥乙	小関 岩助	76
畔藤	大木 た	97

戸籍の窓にのせたくないかたは、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。

広報しらたかは再生紙を使用しています。